

林野庁プレスリリース(7月)

- 平成 19 年度における独立行政法人緑資源機構の水源地造成事業期中評価委員会の地元等意見聴取の実施(7/2)
- 「主要木材の短期需給見通し(平成 19 年第 3 四半期及び平成 19 年第 4 四半期)」(7/2)
- 日中民間緑化協力委員会第 8 回会合の開催(7/2)
- 第 3 回 農林水産省「美しい森林づくり推進国民運動」推進本部の開催(7/4)
- 緑資源機構談合等の再発防止のための第三者委員会の開催(7/4)
- 日中民間緑化協力委員会第 8 回会合の結果概要(7/5)
- 花粉発生源対策の取組と今後の検討方向(7/5)
- 農林水産省木材利用拡大行動計画の平成 18 年度の実施状況(7/5)
- 第 2 回「美しい森林づくり推進国民運動」に関する関係省庁連絡会議(7/6)
- 知床の森林づくりに関する協議会の設置(7/6)
- 森と湖に親しむ旬間の実施(7/6)
- 第 3 回 農林水産省「美しい森林づくり推進国民運動」推進本部の概要(7/6)
- 「木材に関する技術開発目標」の策定(7/11)
- 「緑資源機構談合等の再発防止のための第三者委員会」第 5 回委員会の概要(7/18)
- 緑資源機構談合等の再発防止のための第三者委員会の開催(7/18)
- 山地災害危険地区等の緊急点検(7/19)
- 平成 19 年度における独立行政法人緑資源機構の第 2 回水源地造成事業期中評価委員会の開催(7/25)
- 第 2 回農林水産省政策評価会林野庁専門部会の開催及び傍聴のお知らせ(7/27)
- 平成 19 年新潟県中越沖地震にかかる山地災害危険地区等の緊急点検結果(7/30)
- 「緑資源機構談合等の再発防止のための第三者委員会」第 6 回委員会の概要(7/30)

林野庁 一口メモ

「学校林・遊々の森」全国子どもサミット

7月30日に東京都・高尾の森わくわくビレッジにおいて、全国の小学校から選考された14校による「学校林・遊々の森」全国子どもサミットが開催されました。

主催者を代表して皆川芳嗣林野庁次長より「皆さんの日頃の「学校林・遊々の森」での体験活動発表に期待すると共に、皆さんも他校の発表から多くのことを学んでください」とのあいさつのあと、全参加校による活動体験発表がありました。

子どもたちが学校林や遊々の森での体験を通して感じた率直な意見をまじえて発表し、東京大学の永田信教授からは「皆さんありがとう、感激しました」との講評をいただきました。

先生たちによる意見交換会では、学校林活動を実施していくなかでの苦労や問題点などが数多く発言され、その問題解決に向けて活発な意見交換がなされました。

最後に、参加した子どもたちから、「他の小学校のいろいろな活動を聞いて、ぜひ帰ってから自分たちもやってみたい」「同じ活動をしている小学校と友だちになれたので、これからは連絡を取り合いながら頑張っていきたいです」などの声をたくさん聞くことができました。

翌31日は先生、子どもたち全員で高尾山に登り、ご協力をいただいた森林インストラクターの方々から樹木や花の名前を教わりました。



編集 後記

森林ボランティアの方々には話を伺おうと、全国をあちろこちろ。どの団体に伺っても時間と体力をかけただけのことがある、おもしろい話が聞くことができます。独自の活動をされている団体も多いのですが、共通する話もあります。その最も多い話が、「登録している会員数は多いんですが、下草刈りなどの活動に参加してくれる会員は数名なんてこともよくあるんです」というもの。大変な作業になればなるほど、参加者は減るといいます。無責任な発言ですが、それでいいのかもしれない。無理せず、自分のペースで活動するのが、森林ボランティアの姿なのでは、と考えます。私自身無理せず活動しています。

林野 RINYA 8月号 No.5

平成 19 年 8 月 15 日発行

発行 林野庁

〒100-8952 東京都千代田区霞ヶ関 1 2 1

電話 03-3502-8111(代) FAX 03-3591-6505

編集 株式会社トレイントラックス

東京都渋谷区富ヶ谷 1 41 7 クリサンテ 1002

印刷 財団法人林野弘済会

東京都文京区後楽 1 7 12